

グローバル・カフェ 活動報告第1回
(2020年10月~2020年12月)

1. 2020年度後期開講一般クラス
2. オンライン留学相談
3. TOIEC S&W クラス開講（10月5日開講）及びテスト
4. 英語俳句コンテスト
5. 英語プレゼンテーションコンテスト
6. KAGAWORLD「グローバル・インスピレーション・イニシアティブ」の開催
7. GCSC(Global Café Student Committee)主催イベント
 - 1) ハロウィーン
 - 2) クリスマス
8. グローバル・カフェイベント
9. Global Classroom の開催

1. 2020 年度後期開講一般クラス

後期も前期同様にグローバル・カフェ閉鎖が継続されているため、オンラインで以下の 17 クラスを開講中である。(開講期間 2020 年 10 月 19 日～2021 年 1 月 28 日)。前期開講のクラスに加えて、留学生をアシスタントティーチャーとして活用して、タイ語、中国語、フランス語クラスを実施しており、合計で 67 名の学生が授業を受けている。

また、留学生センターと連携して 10 月 13 日より毎週火曜日の昼休みにインターナショナルランチをオンラインで開始し、計 7 回実施した。平均 15 名程度が参加しており、留学生と日本人学生が順番で 10 分程度のプレゼンテーションを行い、その後質疑応答を行っている。

Global Café Online

Autumn Semester 2020



BASIC ENGLISH

FURTHER ENGLISH

OTHER LANGUAGES

Time	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
10:30-11:30		オンライン留学相談 (Study abroad consultation) (Y Uemura)	Casual English Conversation (Y Machihara)		International Pop Culture (G Perkins)
12:10-12:50		International Lunch * (L Lrong, G Colhoun)			
13:10-14:10	Gaga's English Clinic 1 (G Colhoun)	Skill-Up English – S&L (B Amad Okauchi)	Gaga's English Clinic 2 (G Colhoun)	Skill-Up English – R&W (B Amad Okauchi)	Gaga's English Clinic 3 (G Colhoun)
14:50-15:50	ภาษาไทยเบื้องต้น (Thai) (J Intravichakul, W Tanintaratana)	Smalltalk (G Colhoun)	This Week in the News (A Caldwell)	Confluences (G Colhoun)	Destination: English (K Sy)
16:30-17:30		你知道「タピオカ」的中文是什麼嗎 (Chinese) (YC Kuo)		Aventures en Français (French) (K Sy)	Points of View (G Colhoun)
18:00-19:00				¡Vamos a aprender Español! (Spanish) (G García Fernández)	

* Please [email Gaga](#) to join the mailing list for this event.

2. オンライン留学相談

日本人学生を対象に、10 月 19 日よりオンラインによる留学相談を開始した。基本的には火曜日 10:30～11:30 を相談時間として設けているが、学生の予定に合わせ随時相談日時を変更している。10 名の学生の申込みがあり、留学に対する疑問、助言、思い等様々な内容での相談を受けた。相談には主としてグローバルカフェセンター教員が当たったが、学生の相談内容によってはその分野に詳しい教員に依頼した。

3. TOEIC S&W クラス開講（10月5日開講）及びテスト

総合情報センターのPCルームで実施する TOEIC S&W テストに向けた対策クラスをオンラインで開講している。テストは学生は無料で受検できるが、それにはこのクラスの受講が必須条件で、47名の学生が申込んでいる。クラスは、Gerardine McCrohan 大学教育基盤センター准教授と Gareth Colhoun グローバル・カフェ教員が担当している。

テストは12月19日(土)に実施する予定だったが、直前に本学学生から新型コロナウイルス感染者が発生したことに伴い学内への入構禁止措置が発せられたため、延期となった。現在、2021年1月23日(土)、24日(日)での実施を予定している。

Global Café

TOEIC S&W PREPARATION CLASSES AUTUMN SEMESTER 2020

Time	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
11:30-12:10	Zoom opens – review homework		Zoom opens – review homework	Zoom opens – review homework	
12:10-12:50	Speaking Gp A (≤8 students) - Gaga Gp B (≤8 students) - Geri	International Lunch	Speaking Gp C (≤8 students) - Gaga Gp D (≤8 students) - Geri	Speaking Gp E (≤8 students) - Gaga Gp F (≤8 students) - Geri	Tutorial session (Appointments will be made for students)
18:00-18:15		Zoom opens	Zoom opens	Zoom opens	
18:15-19:15		Writing Gp X (≤24 students) - Gaga	Writing Gp Y (≤24 students) - Gaga	Writing Gp Z (≤24 students) - Gaga	
19:15-19:30		Extra time is available	Extra time is available	Extra time is available	

- Students must attend at least one class per week.
- Students should try to attend one of the **lunchtime speaking** classes and one **evening writing** class.
- Students may attend more than one class of the same type – the more practice the better.
- Students may request or be invited to attend one or more **tutorial sessions**.
- Students should indicate all times when they are available to attend on [this form](#).

G Colhoun 2 September 2020

4. 英語俳句コンテスト

Ian Willey 大学教育基盤センター准教授の協力のもと、第2回英語俳句コンテストを実施した。10月14日(水)にオリエンテーションを実施(6名が参加)、コンテストには57名が参加した。審査には在アメリカの俳人、Suzan Antolin氏とWilley准教授が当たった。昨年度と同様に入賞作品はオンライン英語俳句ジャーナルに掲載予定である。(掲載月は未定)

12月5日(土)の英語プレゼンテーション大会において、「第2回香川大学英語俳句コンテスト」の表彰式も併せて行った。

<イベント詳細: <https://www.kagawa-u.ac.jp/25572/>>

5. 英語プレゼンテーションコンテスト

12月5日（土）に英語プレゼンテーションコンテストを開催した。参加者全員への事前健康チェック、会場での検温・換気・消毒など新型コロナウイルス感染防止策を徹底的に実施しつつ、対面にて実施した。オンライン視聴が可能となるように同時配信も行った。

開会にあたって今井田克己理事・副学長より激励をいただき、日本人学生16名、留学生2名の計18名の学生が、IntermediateとAdvanced Intermediateの二つのグループに分かれて1人5分以内の発表に挑んだ。第6回目となる今回は初めてテーマ“*Youth in Society*”を設定し、発表者がこのテーマに関して独自の切り口から内容を構成するという方式をとった。

大学教育基盤センターの英語担当教員6名（Gerardine McCrohan, Ian Willey, Williams Atsuko, Andrew Caldwell, David Billa, Gareth Perkins）が審査員・副審査員として数項目にわたる審査を行い、各グループ4名ずつ計8名の優秀発表者に表彰状と副賞の図書カードが贈呈された。

なお、インターナショナルオフィスが受け入れている香川県立三木高等学校からのインターンシップ生4名も当日の運営補助を行った。

<イベント詳細： <https://www.kagawa-u.ac.jp/topics/event/25628/>>



第1グループ(Intermediate)の発表者（前列）



第2グループ (Advanced Intermediate)の発表者（前列）

6. KAGAWORLD「グローバル・インスピレーション・イニシアティブ」の開催

12月9日（水）16:20～18:00に、「第1回グローバル・インスピレーション・イニシアティブ」を開催した。本イベントは、これまで留学生フェアとして大学生協と共同で開催していた企画をバージョンアップした新しい企画であり、日本人学生の海外派遣を促進するため、留学を希望する学生に留学プログラム等必要な情報を提供するほか、留学を経験した学生からの報告、さらにグローバル展開をしている企業や、国際機関・自治体・国際交流団体等からのゲストスピーカーによる激励や助言をもらう機会を提供するものである。

まず植村教員から大学の留学プログラムを、大学生協からオンライン留学プログラムの紹介を行った。その後4名の学生が留学経験（オンライン留学も含めて）について発表し、留学の意味や良さを訴えた。また、リコージャパン株式会社香川支社の平井直樹支社長及び同社 MA 事業セクターRGSJ グループの渡辺 毅氏より、「リコーのグローバルビジネスと社会で求められる人財とは」のテーマで、国内と海外ビジネスの違いやニューノーマル時代に求められる人財とは等についてご講演いただいた。どの発表も大変内容の濃い発表で、大変充実したものとなった。

当日は、新型コロナウイルス感染防止策を徹底して開催し、対面とオンラインとの同時配信により、本学の学生・教職員等約50名の参加があった。

<イベント詳細：<https://www.kagawa-u.ac.jp/topics/event/25645/>>



7. GCSC(Global Café Student Committee)主催イベント

1) ハロウィーン

10月29日(木) 19:30~21:00 に、オンラインでハロウィーンイベントを開催した。このイベントは、グローバル・カフェの学生組織である GCSC(Global Café Student Committee)が中心となって企画・実施したものである。

当日は、日本人学生8人に加えて、留学生が3人参加した。(タイ2名、フランス1名)。また、前期のさぬきプログラムに参加した元留学生がドイツから1人参加し、インターナショナルオフィスで月一回インターンシップを行っている高校生の参加もあった。



2) クリスマス

12月21日(月) 18:00~20:00 に、GCSC(Global Café Student Committee)主催による第2弾イベントとして、オンラインのクリスマスイベントを開催した。

当日は日本人24名、留学生5名のほか、2018年に香川大学に留学していた2名がドイツから参加した。ドイツのクリスマスマーケットをテーマとした動画をGCSCが作成し、ドイツに関するクイズを行った。その他、ゲームや景品のくじ引き大会を実施し、グローバル・カフェとしては本年最後のイベントとなった。



8. グローバル・カフェイベント

10月19日から毎週月曜日 18:30~20:00 の時間帯でグローバル・カフェにて留学生との交流イベントを対面で開催した。Gareth Colhoun 教員と GCSC の学生らが中心となり、前期から継続して実施している Movie Night、Game Night に加えて、後期には Global Bridges を開催した。Global Bridges は日本人と留学生が 1 対 1 で話し、10 分毎に話すパートナーを変えるというものであり、12 月までに合計 3 回実施した。

9. Global Classroom の開催

香川大学の海外教育研究拠点校であるブルネイ・ダルサラーム大学と香川大学とで 10 月 19 日から 11 月 30 日の 7 週間にわたり Global Classroom を開催した。和田健司医学部教授とブルネイ・ダルサラーム大学医学部の Nik Tuah 講師が中心となってプログラムを組み立て、両国において重要な健康課題となっている「生活習慣病」について取り上げた。実施にあたってはインターナショナルオフィス（国際グループ）と情報メディアセンターのサポートを得た。

講義は月曜日の 17:30~18:30 の時間帯で Zoom を用いて実施し、講義時間帯外に学習支援ツールを用いての自主学習およびグループによるプレゼン発表が課される。

香川大学から 2 名（徳田雅明インターナショナルオフィス長と田村啓敏農学部教授）、ブルネイ・ダルサラーム大学から 2 名、タイのマヒドン大学から 1 名が講義を提供した。学生は香川大学から医学部、農学部、創造工学部の 11 名、ブルネイ・ダルサラーム大学 13 名、マヒドン大学からはオブザーバー参加で 4 名が参加した。

日本人学生に対しては、受講前後に、客観的に留学プログラムや COIL などによる変化を可視化する評価テスト The Beliefs, Events, and Values Inventory (BEVI)を受けてもらい、プログラムの効果判定を行うこととしている。

<イベント詳細： <https://www.kagawa-u.ac.jp/25591/>>



Global Classroom の風景